

## 10/19 宇宙教育指導者セミナー（北見市会場）

公益財団法人日本宇宙少年団と JAXA 宇宙教育センターでは、18 歳以上の方で、これから宇宙教育活動を行いたい方、宇宙教育における基礎知識を学びたい方を対象に宇宙教育指導者セミナーを開催しています。北見会場の特徴として、「衛星データを宇宙教育で活用する。衛星データを活用した実践の紹介」「広大な北海道の風土での衛星データの活用」「センチネル2やひまわり8データ」について紹介・実習を行います。

いつでも、どこでも、だれでも展開できる宇宙教育活動の在り方を大いに語り合しましょう。

### <主催>

JAXA 宇宙教育センター、公益財団法人日本宇宙少年団

### <開催日時>

2019年10月19日(土) 10:00～16:10(受付9:45～9:55)

お申込み締切り：2019年10月10日(木) \*定員になり次第締切ります

### <開催場所>

北見工業大学 3号館2階：多目的講義室

〒090-8507 北海道北見市公園町165

### <対象>

高校生を除く18歳以上の方で、宇宙教育に関心がある、またはすでに宇宙教育教材等を活用して青少年育成活動を実践している方。

### <募集人数>

40名

### <予定プログラム>

時間	プログラム / 内容詳細
10:00～10:10	オリエンテーション 諸連絡
10:10～12:00	講座1：「宇宙教育」と「衛星データ活用」 - 「EISEI」基本操作実習含む -  ・宇宙教育の全体像をテキストを用いて説明します。宇宙教育の具体例として衛星データ活用のミッションとビジョンを、実践例を交え考察します。 ・宇宙ホンモノ体験としての衛星データ活用研究の特質も考察します。 ・「分光、色合成」等衛星データを扱う活動の導入部分の活動を検討します。 ・持参のパソコンに「EISEI」をインストールし衛星データ分析ソフト「EISEI」の基本操作を「ランドサット8」データを使用して実習します。
12:00～12:30	講座2： 衛星データ分析ソフト「EISEI」実習  ・16バンドの「ひまわり8」データを、テキストを参考に「EISEI」で色合成して分析します。流氷やカルマン渦等を題材にします。「EISEI」操作を習熟します。
12:30～13:20	昼食・休憩
13:20～15:30	講座3： 「衛星データ活用の具体」-衛星データの入手方法紹介を含む-  ・各種衛星データの特色、具体的な展開時におけるノウハウ等を共有しましょう。衛星データから何をどのようによみとることが可能なのか検討しましょう。気象観測衛星「ひまわり8」等も取り上げます。標高データを防災教育で活用する方法も検討します。 ・農業分野での活用が期待されている「センチネル2」のデータ活用を探ります。 ・無償で入手できる利用可能な衛星データ入手方法を紹介します。各ウェブサイトの持ち味の紹介をします。
15:30～16:00	講座4： 「宇宙教育教材の紹介」-GPS 端末を例に-  ・JAXA 宇宙教育センターの宇宙教育貸出教材の紹介をします
16:00～16:10	閉講式 アンケート

- 全ての講座でパソコンの実習を行います。ノートパソコンをご用意ください。
  - ・充電済みのノートパソコン（Windows7、8、10のいずれか）
  - ・分析ソフトや実習データ等は当日 USB メモリー経由で配布します。
  - ・主催者側では予備のノートパソコンを数台用意いたしますが、明日からの実践のためにもパソコンの持参を推奨いたします。ご持参になられない方で、お知り合いの方などと一緒に受講いただく場合はお知り合いの方のお名前をお伝え下さい。
  - ・ネットワーク接続用の携帯端末を持参可能な方は、衛星データ入手方法説明時に活用下さい。
- セミナーを受講された方は宇宙教育リーダーとして登録され、宇宙教育センターのお送りする情報や、教材の貸出などのサービスを受けることができます。